



### 令和7年 9月号

発行所  
生長の家 長野県教化部  
〒390-0862  
松本市宮沢3-7-35

発行人  
生長の家 長野県教化部  
代表 山岡 睦治  
編集人 長谷尾美真貴  
(1部 40円)

Tel(代) 0263-34-2627  
FAX 0263-34-2626  
白鳩会 0263-34-2625



祝日には  
国旗を掲げて  
奉祝しましょう!



あなたの愛で  
自然を守ろう  
大自然の恩恵に  
感謝しましょう

## 多芸多才の信徒との

## 出会いは楽しい



教化部長  
山岡 睦治

紙媒体の『しらかば』九月号には、本枠内に総裁・谷口雅宣先生の新刊書『二百字日記3』より9月9日の日記文を掲載させていただきました。国際本部からの著作権に関する指導により、PDF媒体での先生のご文章の掲載が禁止されていますので、ここでは割愛させていただきます。

去る七月二十八日に飯田市の白鳩誌友会に出講した際、白鳩会会員で会場主の木下倭子さんが、今、運動の中で推奨されている俳句を作り、長年同人誌『みすゞ』に投句していることを知りました。俳句と言えば、白鳩会の斉藤洋子副会長も地元伊那市の句会に参加していることが分かっていましたので、早速、お二人に投句をお願いして、本紙今月号から「俳壇」を設けることにしました。

また、八月十四日には、諏訪郡原村の白鳩会員、牛山よしみさん宅を訪ねて、

同氏が手がける裂き織り体験させてもらいました。裂き織りとは、古い着物などの生地を細かく裂いて緯糸として織り込んだ織物のことです。同氏は「織り工房YOSHIMI」を主宰して、

裂き織り技術の伝承に努めるほか、同村郷土館には自作品が多数展示されるなど、裂き織りを通じた村おこしにも一役買っています。

さて、私は小さな織機に座り、縦糸が二層にセットされた隙間に杼に巻いた裂き糸を左(右でも可)から通して箴(むら)という櫛のような器具で緯糸をしつかり押さえ、左右交互に杼を通すことを繰り返しました。次第に操作にも馴れ、二十分ほどで、十五センチ四方のコースターが織れました。(写真)

ところで、牛山さん宅には、壁に裂き織りの作品が展示されていました。その中に、短歌の短冊を掲げた壁掛けもありました。尋ねると、牛山さんは、短歌雑誌『ヒムロ』の同人で毎月二首を投稿しているとの

ことでした。

俳句の次は短歌を嗜む信徒との出会い。こうなればと、本紙次号には歌壇も併設することにしました。俳句や短歌が趣味の皆さま、作品を編集部までどしどしお寄せくださいませ。

古糸やカシヤンと織りて  
布涼し



### 【告知板】

九月の「ハーブカフェ」  
(長野県教化部)の開店日  
◆十日(水)  
午後一時〜三時

(マスター…山岡睦治)

# 白鳩会

## 生長の家でありがたい

白鳩会北部第一支部 折橋 操子

人生いろいろなことがあり、子供の事などを通して、沢山学ぶことができませんでした。

昨年、主人が腰椎骨折で大変でしたけれど、皆様のお陰で、今では庭の草取りをしたり、塀の剪定でバリカンを使ったり、ゴミ出し、ウォーキングをしたりと元氣になり、有難い毎日です。生長の家は全てに感謝することを教えられていましたが、感謝が足りませんでした。今、主人と生活しておりますが、今が一番幸せです。ひとえに生長の家の御教えのお陰です。このご恩に報いるためにも、生長の家の真理を伝えて行くことが大切であると考えています。自分にできることを、一つ一つ実践していきたいです。



今、自然災害が起こった、世界のあちこちで戦争が勃発しています。自然と調和する祈りをし、一日も早く戦争がなくなり、皆が平和な生活ができることを願ひ、祈りを続けています。そして、野沢前教化部長が『しらかば』令和五年五月号に「誌友会を再開しよう」、令和六年一月号には「誌友会を復活させよう」と書かれてありました。私の家でも、家族誌友会を毎月ではないですが開催しています。一人でも多くの方に「人間・神の子」の真理を伝え、恩返しをして行きたいと願っています。

# 相愛会

## タチアオイのこと

松本相愛会 手塚 千治

七月二十日、関東甲信が梅雨明けした、との報道があり、それを聞いて、へーなるほどと思うことがありました。朝夕たんぼを見回す途中にタチアオイの花が咲いているところが何か所もありましたが、タチアオイは梅雨入りのころ下から咲き始め、てっぺんまで咲いて梅雨明けと言われているそうです。六月十日に梅雨入りの報道があつて五日ぐらいはそんな雨模様の日が続きましたが、その後晴れ続きで暑くなつてきて、私は今年はずっと梅雨でもう梅雨明けだぞと思いましたが、でもタチアオイはまだ中段咲き、近年の異常気象にはタチアオイといえども対応できまいと思いましたが、七月に入つて暑さの間に時々雨、十八日頃から、てっぺ



んまで咲いたと確認できた花が何本かありました。そして二十日に梅雨明けの報道があつたのです。もちろんまだ咲ききらない株もけっこうありました。とにかく最初の私の予想を裏切り、ちゃんと梅雨明け宣言時に咲ききました。単なる偶然か、タチアオイの予知能力か、毎日親しく見ていた自分にはこの予知能力にただ脱帽でした。植物の能力については以前総裁・谷口雅宣先生のブログにありましたが、植物同士がお互いに情報交換しているとのこと、そんな能力があるのかとびっくりでしたが、こうなると花への話しかけも大事なことだなと思ひました。

# 俳壇

厨事上手くなりおり  
帰省の子  
庭の朝藪に見つけし  
花茗荷

倭

木戸先に水引草の  
紅の朝  
汲みおきの水の色  
すみ秋にじむ

洋子

炎昼下ゴミ取る子ら  
で諏訪光る  
外堀のゴミを拾うや  
夏の陣

連山

※本号から俳句を投句できる「俳壇」を設けました。次からは「歌壇」も開設します。皆様の投稿をお待ちしています。

(投稿は編集部宛)

# 講師会

## 蟻の兵隊

地方講師 太田喜榮子

ある日、市民タイムズを見ていたら「終戦後も中国で四年間も戦っていた日本兵がいた」の見出しが目撃び込んで来たのです。

どうして？ 終戦後も戦わなければならなかったのかと驚きました。信毎メディアアガーデンでその映画が上演されました。題名は「蟻の兵隊」池谷薫監督「日本軍山西省残留問題」の真相を解明しようとする一人の兵士、奥村和一さん八十歳を追った世界初のドキュメンタリーです。

上官の命令に従い中国共産党と戦う中国国民党の兵士に加わり蟻のようにただ黙々と戦った日本人。二千六百人が戦い、五百五十人が戦死。七百人以上が捕虜となったと云うのに。まして上官は偽名を使って船で先に本国に帰国してしまっているのです。そして生き

残った兵士が帰国を果たした後、日本の政府は彼ら自分の意志で中国に残留したと言いつつ、戦後補償を拒み軍人恩給も支給してくれませぬ。その中で奥村和一さんは、その事実を究明しようとして単独で中国に渡って調査をします。また彼は初年兵教育の名の下に罪のない中国人を刺殺するように命じられ、その事を終戦後のずっと心の中に引きずって

いて苦しみます。当時のその現場を見にいけます。そこで日本軍人に性的暴行を受けたと言う中国人に「あなたは悪い人には見えないもう家族に話したら」と言われます。

終戦後八十年を数える現在、日本人は人口減少に加え、外国人、殊に中国人が我が国に急増しつつあるといわれています。その一方で、世界では自

### 地方講師研修会〔ネットフォーラム〕

9月28日(日) 13時~15時

ご指導 山岡睦治教化部長

※詳細は、地方講師会報「ひまわり」をご覧ください。

国の利益を優先させる政治家や政党が台頭してきています。この映画のように過去の戦争の実態がどうであったかを学び、争いではなく、世界平和の実現を心から祈りたいと思います。



### 信濃一日見真会

9月15日(月) 10:00~14:30

会場 生長の家長野県教化部

見真会の主な内容(予定)

秋季慰霊祭(先祖供養祭) ほか

幸福への近道は  
神さまとつながる聖使命会員に！！  
聖使命会入会・昇格おめでとうございます

★次の方々の「聖魂」が新たに生長の家総本山龍宮住吉本宮の宝篋に奉安され、生長の家の大神より永遠の祝福を受けることになりました。

什一会員(敬称略)

北部第二 1名

佐久 1名

谷口雅宣先生著(生長の家総裁)

### 飛鳥讃歌

「即多即多」の真理を  
感得するために！



子を墮胎し、苦しみの末に尼僧となった母・有彩(ありさ)と、霊界から現れた息子・有児(ゆうじ)の和解と対話の物語を通して、すべての人に「即多・多即」の真理と、争いの不用無用を感得せしめる長編詩を典雅な経本として刊行。  
▼布装上製折本・貼函入・93頁・総ルビ付き▼23000円  
▼生長の家刊▼日本教文社発売

谷口雅宣先生著(生長の家総裁)

### 二百字日記 3

著者が二〇二二年九月からネット上に投稿を始めた「二百字日記」を単行本化したシリーズの最終巻。時事問題に興味のある一般読者にもお勧めしたい一冊です。



▼四六判・296頁▼14500円  
▼宗教法人「生長の家」刊

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	日
火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	曜
			10時(白)地区連長担当部長会議 13時(講)研修会	13時半 責任役員会・評議員会	19時(相)拡大役員会		【秋分の日】		オープン食堂 (教化部献労)						10時 信濃一日見真会 11時 上田地区オープン食堂 13時(白)正副会議	8時(相)清掃活動	19時(相)顧問会議				14時(講)拡大役員会議	10時 職員会議 14時 青少年育成会議	10時 六者会議	10時 生命学園(パパママ対象の壮年誌友会)			16時(送)役員会		13時半 聖徳命公感謝奉納祭ネットフォーラム	9月行事予定
					休館日		休館日					休館日							休館日							休館日				

**奉納御礼**

- |     |                 |
|-----|-----------------|
| すいか | 笹川 尚子           |
| お菓子 | 征矢 一正           |
| メロン | 山岡 睦治           |
| お菓子 | 北原よ志子           |
| お菓子 | 小泉 房子           |
| お菓子 | 斉藤 洋子           |
| お菓子 | 白鳥 美代           |
| お菓子 | 塚原 静子           |
| 野菜  | 塚原 好男           |
| お菓子 | 猪俣憲太郎           |
| お菓子 | 猪俣マリア           |
| お菓子 | 野々口今日子<br>(敬称略) |

**8月霊牌送霊祭・先祖供養祭**

- |       |       |
|-------|-------|
| 山岡 睦治 | 栗林 邦子 |
| 小松 智子 | 大和 光男 |
| 平島かづ枝 | 折橋 政市 |
| 丸山 仁子 | 石井希世子 |
| 小田 節子 | 手塚香おる |
| 関崎三重子 | 平谷美佐子 |
| 本山 茂子 | 小泉 房子 |
| 平谷美佐子 | 小澤 俊治 |
| 斉藤 洋子 | 荻村 睦子 |
| 手塚 順子 | (敬称略) |

◇ご奉納ありがとうございました。

**教化部早朝行事(オンライン)**

スマートフォンから入れます。

- |        |       |        |
|--------|-------|--------|
|        | 神想観   | 聖經読誦   |
| 6日(土)  | 塚原 好男 | 栗林 邦子  |
| 7日(日)  | 小松 智子 | 太田喜榮子  |
| 13日(土) | 教化部長  | 小泉 房子  |
| 14日(日) | 鈴木 厚子 | 長谷尾美眞貴 |
| 20日(土) | 手塚香おる | 小口 壽子  |
| 21日(日) | 大和 光男 | 北原 理恵  |
| 27日(土) | 教化部長  | 斉藤 一生  |
| 28日(日) | 小松 一教 | 斉藤 洋子  |

※開催時間は6時からです

ラインで配信しています。参加希望の方は教化部までご連絡下さい。

聖經読誦：『聖使命菩薩讃偈』  
『飛鳥讃歌』

**生長の家オープン食堂**

～地域の人々に寄り添い助け合う～

**9月21日(日)**

会場：長野県教化部 ※35食限定

参加を希望される方はお早めにお申し込みください。

